

春のばら展

新潟ばら会60周年記念
2012年6月9日(土)から6月10日(日)



創立60周年を迎えた「新潟ばら会」との共催による「春のばら展」を開催しました。県内のバラ愛好家が集う「新潟ばら会」の会員が大切に育てたバラを展示するとともに、「バラの栽培講習会」と「バラの香りの講演会」も行われ、多くの方にご来場いただきました。



1階のアトリウムでは、背高く美しく仕立てられたバラに目を奪われました。



2階のメイン展示会場ではさまざまな品種のバラが勢ぞろい。ひとつひとつ熱心に観察している方も。



エレベーター前に飾られた素敵なアレンジ。エレベータを降りた途端、「うわわ!きれい!」と歓声があがりました。



生けられたバラからは心地よい香りが。品種によって異なる香りを楽しんでいる方も。



屋外見本園の「バラ園」は新潟でも育てやすい品種を中心に育てています。さわやかな春の風をうけながら、訪れた人もバラの花も気持ち良さそうでした。

講習会と講演会も行われ、バラに関する知識を深めていただきました。

「バラの栽培講習会」6/9(土)
講師:佐藤七郎氏(新潟ばら会副会長)



「バラの香りの講演会」6/10(日)
講師:蓬田勝之氏(蓬田バラの香り研究所(株)取締役研究所長)



バラの香りは
ストレスをやわらげたり
美容にもいいんだって♪



花育リポート

花育マスター制度を利用した花育活動をご紹介します。



児童の自発的な花育参加

桜が丘小学校「さくらの小道づくり」

2012年6月27日
花育マスター: 中野繁子さん

桜が丘小学校のグラウンド脇には「さくらの小道」という桜並木があり、桜と桜の間に小さな花壇が7つあります。この花壇づくりは今年で4年目。各学年が1つの花壇を担当し、児童が自分たちで考えたデザインにそって花を植えました。作業は児童の自由参加で、昼休みに行いました。子どもたちや地域の方々の自発的行動を促す素晴らしい花育活動でした。



1年生も地域の方がサポートしてくれるので安心。



デザイン画のとおりに花苗を植えていきます。

完成した花壇をみんなで囲んで感想や意見交換も。

花壇の脇には桜の木。花が絶えない小道になりました。

花の寄せ植え体験

食育・花育センター団体体験プログラム
矢代田小学校「市内産の花で寄せ植え体験」

2012年6月22日
花育マスター: 伊藤明世さん

食育・花育センターでは、保育園や小学校の子どもたちが「食育」、「花育」、「農業体験」をそれぞれ実践できる団体プログラムを提供しています。今回は、①ぬか釜でご飯炊き ②花の寄せ植えにチャレンジ ③ジャガイモ収穫体験の3つ。体験した秋葉区の矢代田小学校の花育体験の様子をご紹介します。



花苗を育てた新潟県農業大学校の学生3名もサポートします。

まずは全員集まって作業方法を教わります。みんな真剣。

作業開始。苗の高さに応じて配置を決めて…



「これでいいのかな?」先生に聞かながらあっという間の時間。

完成した寄せ植え。みなさん本当に上手にできていました。

最後に、今後の育て方を教えてもらい、今日の感想を。